

平成24年度【木育推進事業】  
長野県児童・生徒木工工作コンクール  
事業報告



長野県木材青壮年団体連合会

# 第35回長野県児童・生徒木工工作コンクール事業報告

【趣 旨】 近年、インターネットや家庭用ゲーム機などの普及により自然素材を使った遊びなどが衰退してきてはいますが、日本建築や工芸品などの「木の文化」は徐々に受け継がれています。その文化や伝統もその素晴らしさを大切にする心がなければいずれ枯れ果ててしまいます。そのような中で、長野県木青連では、木の文化を継承する子供達の心を育てる意味でも木育推進事業の一環として長野県下の小学校・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象とした「長野県児童・生徒木工工作コンクール」を開催し、子供たちが木に触れあい木を身近に感じ愛着を持ちながら森林の大きさや役割等を一緒に学んでもらい木の文化を大切にしていっていただきたいと考え、標記事業を実施しました。

【主催】 長野県木材青壮年団体連合会

【共催】 長野県、中部森林管理局、(公財)長野県緑の基金、長野県県産材振興対策協議会、長野県木材協同組合連合会

【後援】 長野県教育委員会、(財)長野県建築住宅センター、長野県森林組合連合会、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、テレビ信州、a b n長野朝日放送、長野エフエム放送、新建新聞社、長野県民新聞社

【対象者】 長野県下の小学校、中学校、盲・ろう・養護学校の児童生徒の皆さん

- 【応募基準】 (1) テーマ  
自由（ただし、木材を主材料として利用・加工した創作品であること）  
(2) 大きさ  
タテ・ヨコ・高さ それぞれ75cm以内とする。  
(3) 締切り  
平成24年9月7日(金)  
(4) 送り先  
最寄りの長野県木材青壮年団体連合会加盟の木材店まで

## 【事業日程】

年月日	場所	内 容
平成24年 6月下旬	県下全域	長野県下の全学校長宛に案内送付 各関係機関へ依頼書送付
7月～8月末	県下全域	木工作品製作(学校又は夏休み期間中) 各材料の提供配布は地元会員が手配
9月7日	県下全域	作品応募締め切り(作品の回収)
9月8日～14日	県下全域	各地区審査会を実施
9月21日	松本市	長野県児童・生徒木工工作コンクール審査会
9月24日～28日	松本市	最優秀賞(県知事賞)等10作品を松本合同庁舎1Fロビーにて展示
12月1日	上田市	上田市「ささや」にて表彰式
12月10日～14日	長野市	最優秀賞(県知事賞)等10作品を長野県庁1Fロビーにて展示
平成25年 3月3日	宮城県仙台市	全国児童生徒木工工作コンクール審査会に作品出展
6月1日(予定)	岩手県盛岡市	全国児童生徒木工工作コンクール表彰式

【審査】 <<基準>>  
各学年としての発想に留意して、以下の各項を充たすもの。  
また、小学校低学年(1～4年)、小学校高学年(5～6年)、中学校、盲・ろう・養護学校の以上4部門に分けて審査を行なった。

- 子供の頭で考え、子供の手で作ったもの。  
 木の持味を生かし独創性に優れていること。  
 機能、デザインが優秀であること。  
 工作技術が優秀であること。

【審査会】 平成24年9月21日(金) 松本合同庁舎(404会議室)

【審査委員】 審査委員長 長野県教育委員会 中信教育事務所  
主任指導主事 北沢 芳洋 様  
審査委員 長野県林務部 信州の木振興課  
県産材利用推進室  
室長 山崎 明 様  
中部森林管理局 中信森林管理署  
次長 岩本 道彦 様  
(公財)長野県緑の基金  
書記 笹原 まゆみ 様  
長野県県産材振興対策協議会  
理事 酒井 孔三 様  
長野県木材協同組合連合会  
理事長 細川 忠國 様  
長野県木材青壮年団体連合会  
会長 島田 直政 様  
長野県木材青壮年団体連合会  
直前会長 小林 稔政 様  
長野県木材青壮年団体連合会  
代行副会長 中澤 勝成 様  
長野県木材青壮年団体連合会  
副会長 宮澤 仁平 様  
長野県木材青壮年団体連合会  
副会長 田中 俊章 様  
計11名

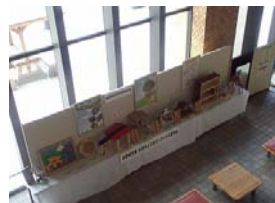


(右から)  
長野県木材協同組合連合会 細川理事長様  
中部森林管理局 中信森林管理署  
岩本次長様  
長野県教育委員会事務局 中信教育事務所  
北沢主任指導主事様  
長野県林務部 信州の木振興課  
県産材利用推進室 山崎室長様  
長野県県産材振興対策協議会 酒井理事様  
(公財)長野県緑の基金 笹原書記様

【審査風景】



【展示風景】 平成24年 9月24日～ 9月28日 松本合同庁舎 1階ロビー  
平成24年12月10日～10月14日 長野県庁 1階ロビー



【表彰式】 平成24年12月1日(土) 上田市「ささや」



# 第35回長野県児童・生徒木工工作コンクール入賞リスト

## 1. 最優秀賞（長野県知事賞）

作品名	氏名	学校名	学年
ひまわりのかべかけ	鈴木 柊 生	南木曾町立南木曾小学校	4年
ハヤブサ	深江 優 輝	茅野市立金沢小学校	5年
夏の霧ヶ峰 ※1	河西 彩 峰	原村立原中学校	3年
ROCKイングチェアー	中野 拓 哉	長野県立諏訪養護学校	高等部3年

※1. 第37回全国児童・生徒木工工作コンクール 損保ジャパン賞 受賞

## 2. 長野県教育委員会賞

作品名	氏名	学校名	学年
森のこん虫	金井 快 翔	千曲市立埴生小学校	2年

## 3. 中部森林管理局 局長賞

作品名	氏名	学校名	学年
百年椅子	小林 久 遠	松本市立清水中学校	2年

## 4. 公益財団法人 長野県緑の基金 理事長賞

作品名	氏名	学校名	学年
巣を守るハチ	山崎 佑 弥	伊那市立伊那東小学校	6年

## 5. 長野県木材協同組合連合会 理事長賞

作品名	氏名	学校名	学年
木のふね	牛 尼 敏 彰	茅野市立豊平小学校	2年

## 6. 長野県県産材振興対策協議会 会長賞

作品名	氏名	学校名	学年
小物入れつき棚	北 島 侑 季	原村立原中学校	2年

## 7. 長野県木材青壮年団体連合会 会長賞

作品名	氏名	学校名	学年
きりんの家族	武 藤 ま り	御代田町立御代田南小学校	4年

## 8. 優秀賞

作品名	氏名	学校名	学年
森のおんがくかい	関 口 璃 紗	長野市立通明小学校	1年
木で作ったカマキリ	柄 澤 慎 希	長野市立通明小学校	4年
りそうの家	山 岸 勇 星	長野市立通明小学校	4年
ライトアップしたスカイツリー	関 森 雅 人	長野市立通明小学校	5年
音楽会	藤 原 優	長野市立山王小学校	5年
飛び立とうとするかぶと虫	浦 野 友 希	須坂市立旭ヶ丘小学校	5年
鷹揚丸（おうしょうまる）	小 林 彬 登	飯山市立飯山小学校	6年
回転寿司「隆」	柄 沢 隆 成	上田市立豊殿小学校	4年
カブトとカブトのたたかい	須 澤 泰 斗	上田市立丸子北小学校	4年
昔の虫かご	小野澤 拓 海	長和町立和田小学校	4年
オルゴール	瀬 在 颯	上田市立神科小学校	6年
じょうききかん車	笹 澤 欣 樹	佐久市立望月小学校	2年
天空のレストラン	大屋 ジェシカ	御代田町立御代田南小学校	5年
クワガタ虫	池 田 勇 貴	佐久市立野沢小学校	5年
五輪の入れ物	土 屋 輝	佐久市立野沢小学校	6年
フラワーチェアー	小須田 麻 汐	佐久市立泉小学校	6年
ガタガタしないピタリ椅子	佐 藤 玲	国立信州大学附属松本中学校	2年
森の王者たち	石 田 七 彩	松本市立旭町小学校	3年
草原の中を歩くキリン	吉 田 颯 真	松本市立旭町小学校	5年
木製スプーン	小 平 温 太	塩尻市立塩尻西小学校	6年
ぼくの大好きなこん虫	寺 島 唯 翔	池田町立池田小学校	6年
ギャラクシー	山 本 篤 也	大町市立大町西小学校	6年
カメの木ぼり	森 元 蓮 志	茅野市立米沢小学校	2年
イルカのたな	北 島 瑞 季	原村立原小学校	5年
木のイス	馬 宮 誠 洋	原村立原小学校	6年
ランプ	藤 田 良 真	茅野市立玉川小学校	6年
ツリーハウス	有 賀 未 知	伊那市立西箕輪小学校	1年
飛行機	矢 崎 宏 隆	伊那市立高遠小学校	5年
清流のイワナ	伊 東 圭 祐	伊那市立伊那小学校	6年
どうくつにいるきのりゅう	三 沢 康 晟	上松町立上松小学校	2年
りゅう	青 木 亮 磨	木祖村立木祖小学校	3年
動物たちの森	上 田 紘 栄	南木曾町立南木曾小学校	5年
森林鉄道	郷 原 勝 貴	南木曾町立南木曾小学校	6年

□第35回長野県児童生徒木工工作コンクール内訳

総参加人数		3,769 校
参加学校	小学校	137 校
	中学校	3 校
	盲・ろう・養護学校	1 校
	合計	141 校

審査会出品数	116 点
入選（入賞リスト 1～7）	10 点
優 秀 賞	33 点
佳 作	578 点
努 力 賞	3,151 点
総 作 品 数	3,772 点



最優秀賞(長野県知事賞)

## ひまわりのかべかけ

南木曾町立南木曾小学校 4年 鈴木 柊 生

ぼくは、3年生の時、学校でヒマワリを育てました。育てたヒマワリが大きな花を咲かせ、とてもキレイだったので4年生の夏休みには木工で作ってみようと思いました。

一番大変だった所は、種の部分を何で作るかという事でした。ぼくは、使ってすぐに捨ててしまう割り箸に目を付けました。その割り箸を中央から外に向けて長さを変えて切る作業がとても大変でした。

そして、花びらの所は、桧の削った物を使って、できるだけ立体感に見えるように貼ってみました。

ぼくは、完成したヒマワリを見て、夏に咲いたヒマワリのように出来たと思いました。

今回、長野県知事賞を頂き、一生懸命に作って本当に良かったと思います。



最優秀賞(長野県知事賞)

## ハヤブサ

茅野市立金沢小学校 5年 深江 優 輝

僕は、工作を何にしようか迷って、パソコンを開いて探しました。すると、偶然ハヤブサを見つけ、カッコいいと思ったので作る事にしました。お母さんの実家にフクロウの置物があり、それを見て、ハヤブサにしたらかッコイイだろうなと思い、木の皮で作りました。

難しく大変だったのは、胴体を針金で丸く作り、その上から木の皮を何枚も付ける事でした。その時、グルーガンでヤケドして痛かったです。全体を円柱形のような形にし表面をガタガタにならないように、平にするのも大変でした。

自分の中で良かったと思う所は、ハヤブサの目です。ちょうど作る日の広告にフクロウが載っていて目の部分を切り取って貼りました。ハヤブサが生きているように作れたのですごく嬉しかったです。



最優秀賞(長野県知事賞)、第37回全国児童・生徒木工工作コンクール 損保ジャパン賞

## 夏の霧ヶ峰

原村立原中学校 3年 河西 彩 峰

私は、中学1年生の時から木工コンクールに作品を出品しています。1年目は、ポスト。2年目は、椅子。そして今回は村の雑貨店で見て、いいなと思った木画を作ろうと思いました。

夏休みの作品なので『夏』をテーマに、その季節が美しい霧ヶ峰の風景を描きました。

自分の好きなツリガネニンジンと霧ヶ峰を代表するニッコウキスゲをメインに夏らしく入道雲や山、湿原等を表現しました。

この作品は、薄い木を絵の下書き通りに切り、色を塗って、貼り合せた物です。この中で特に大変だったのは色付けです。本物に近くなるように6色の絵具を何度も混ぜ合わせて気に入った色を出す事が出来ました。

今年でコンクールに出せるのは、最後だったので満足のいく結果が出て良かったです。

ありがとうございました。



最優秀賞(長野県知事賞)

## ROCKイングチェアー

長野県立諏訪養護学校 高等部3年 中野 拓 哉

「ギター型の椅子を作りたい」そう思ったのは今年、高校3年生になってからです。

私の学校には作業学習という授業があります。作業の時間は金曜日以外毎日あり、丹精込めて木工製品を作っています。

私が、なぜギター型の椅子を作りたいと思ったのかというと、音楽が大好きで軽音楽部に入っているからです。大好きなエレキギターを練習している中で「こんな椅子が作れたら」と考えるようになり、作業の時間に先生に相談しました。ギター型の椅子を作る上で形だけでなく、色もギターの感じを出したかったので苦労しながら色を塗りました。実際作ってみると、音符の切り出しや滑らかな曲線などが難しく、失敗もしました。それでも諦めず、先生と相談しながら時間もかけて作り上げたのが今回の椅子です。

完成して良かったです。是非見て下さい。



長野県教育委員会賞

## 森のこん虫

千曲市立埴生小学校 2年 金井 快 翔

僕は、今年の夏休みの木工工作で大好きな昆虫を作ろうと思いました。材料は、家の庭の桜の木と松の木と神社のケヤキの枝とキャンプ場で拾った白樺の枝を使いました。

最初は、桜の木でカブト虫とクワガタ虫を作りました。ノコギリで枝を切ってナイフで削ってヤスリをかけました。キリで穴をあけてケヤキの足を付けました。彫刻刀で模様を彫りました。蝶の白い羽は、松の木を薄く切って森にいる昆虫みたいにしました。白樺で額をのせる台を作って完成しました。

感想は、難しかったけれど道具をいっぱい使って色も塗ってキレイにできました。

大好きな昆虫を作って楽しかったです。



中部森林管理局長賞

## 百年椅子

松本市立清水中学校 2年 小林 久 遠

今回、私が作った百年椅子が木工工作コンクールにて中部森林管理局長賞を頂く事になり誠に嬉しく思います。

百年椅子は、釘などの金属を一切使わず、木組みの技法を使った木製の椅子です。木組みの利点は、すべての接合部分が木でできているため壊れた場合、その部分のみを組みかえ、新しくすることができます。この工法は

奈良の法隆寺にも使われており、何百年も建ち続けています。それを知った時、まだ椅子を作っていた私は、木組みを考案した大昔の大工の熱意と工夫を感じ目標を持って百年椅子を作る事を決意しました。

滑らかで、なにより座りやすい椅子を目標にし、丁寧に磨きました。その結果この賞を頂く事になりました。

これからも熱意を忘れることなく感心を深めていきます。





公益財団法人 長野県緑の基金 理事長賞

## 巣を守るハチ

伊那市立伊那東小学校 6年 山崎 佑 弥

今年の夏休みは、友達と市営プールに何度も行きました。周りには森があって、松ボックリと小さな栗のイガが沢山落ちていたのを見つけこれを夏休みの工作に使おうと思い持ち帰りました。

どのように使うか色々と考えている時、庭に蜂の巣を見つけ「これだ。」と今回の作品を思いつきました。

蜂について図鑑やインターネットで色々調べて蜂の巣に出来るだけ近づける様に巣には、松ボックリをバラバラにして一枚ずつ貼り付けたり、蜂には硬い木材を彫刻刀で時間をかけて削り、苦勞して作りました。蜂の幼虫を紙粘土で作りました。

小学校最後の良い思い出が出来たと思います。



長野県木材協同組合連合会 理事長賞

## 木のふね

茅野市立豊平小学校 2年 牛 尼 敏 彰



長野県産材振興対策協議会 会長賞

## 小物入れつき棚

原村立原中学校 2年 北島侑季

4年前、(小5)の時に「イルカのミニテーブル」を、その翌年には(小6)「物が入る椅子」など日常生活で使えるような物を作ってきた中で、今回は造型作品にしようと思いましたが、

「作るなら一生使えるような物がいい。」という気持ちと、「木工作品は実用品にかぎる。」という自分の思い込みと、「本棚が欲しい。」という気持ちから一年振りに木工工作を作り、コンクールに出しました。

棚を作るということで、どんな形にしようか考えました。家族にもアイデアを出してもらい、このような形になりました。

仕上げは、色を付けてみたかったので、バーナーで星の模様だけ残してあぶりました。

意外と難しくムラができたけど楽しかったです。

来年も何かアイデアが浮かぶといいです。



長野県木材青壮年団体連合会 会長賞

## きりんの家族

御代田町立御代田南小学校 4年 武藤まり

キリンは、家で余った板でキリンになりそうな材料を選んで作りました。1つでは、さみしいので家族にしました。

キリンは、首が短いと馬みたいになってしまいます。私は、お父さんが材料にするしをした所をノコギリで切ったり、ドリルでネジを止めたりしました。その後、お父さんが途中まで色塗りをしたのをお手本に家族みんなで模様を塗りました。

キリンの模様は、本屋さんに行ってキリンの色を調べて模様に合せた色で、下地が透けない様にアクリルガッシュを使いました。

去年は、「鳥」の作品で県知事賞と、全国造形教育連盟委員長賞を頂きましたが、今年も木青連会長賞を頂けることになりとても嬉しいです。

来年も入賞出来るような作品を作りたいです。

